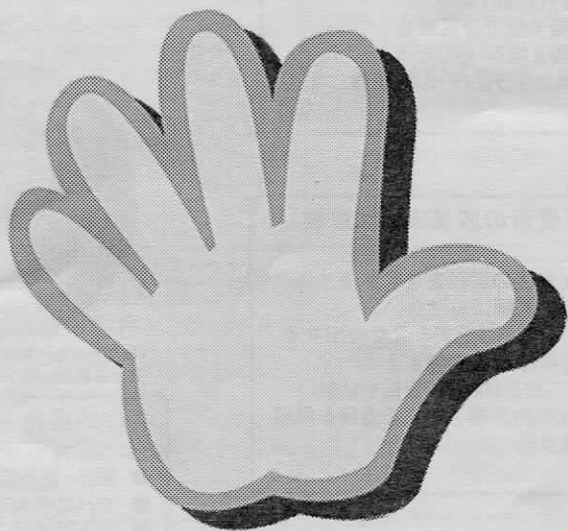


STOP!

児童虐待



「未来へと 命を繋ぐ
189(いちはやく)」

(平成30年度児童虐待防止推進月間標語)



春日部市役所こども相談課

1. 児童虐待とは？

保護者(親、または親にかわる養育者)によって加えられた行為で、次のように分類されますが、ほとんどの場合いくつかの虐待が重複して起こっています。

性的虐待

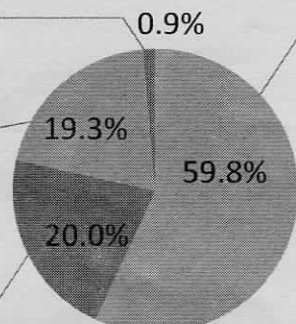
- 性的行為の強要
- 性器や性交を見せる
- 性器を触る・触らせる
- ポルノグラフィーの被写体にする
など

心理的虐待

- 子どもの目の前で夫婦喧嘩
- 無視・拒否的な態度をする
- 罵声を浴びせる・怒鳴る
- 言葉による脅し・脅迫
- きょうだい間での極端な差別扱い
など

ネグレクト(養育の放棄または怠慢)

- 適切な衣食住の世話をせず放置する
- 病気ののに医師にみせない
- 乳幼児を家に残したまま度々外出する
- 乳幼児を車の中に放置する
- 家に閉じこめる(学校に登校させない)
- 保護者以外の同居人による虐待を保護者が放置する
など



《「平成29年度の県内児童相談所の児童虐待通告等の状況について」別表 より》

身体的虐待

- 殴る・蹴るなどの暴力
- タバコの火などを押し付ける
- 首を絞める
- 戸外に長時間しめだす
など



2. 「しつけ」と「虐待」は違います

多くの場合、虐待している親は、自分の行為を「しつけ」だと主張します。しかし、親が「しつけ」だと思っても、その行為が子どもの心身を傷つけるものであれば「虐待」になります。

子どもの成長段階を無視した無理な要求に、子どもが苦痛を感じないようにしましょう。子どもが今までできなかったことができるようになったら、どんなに小さなことでも必ず褒めてあげましょう。愛情を持って向き合う事が大切です。

3. 「児童虐待」のサイン

程度や頻度にもよりますが、次のようなことに気付いたら、相談機関に連絡・相談してください。

《子どもについて》	《保護者(親)について》
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> いつも子どもの泣き叫ぶ声や保護者の怒鳴っている声が聞こえる <input type="checkbox"/> 不自然な外傷(あざ、打撲、やけどなど)が見られる <input type="checkbox"/> 極端な栄養障害や発達の遅れが見られる(低身長・低体重) <input type="checkbox"/> 衣服や身体が極端に不潔である <input type="checkbox"/> 食事に異常な執着を示す <input type="checkbox"/> ひどく落ち着きがなく乱暴、情緒不安定である <input type="checkbox"/> 表情が乏しく活気がない(無表情) <input type="checkbox"/> 態度がおどおどしており、親や大人の顔をうかがったり、親を避けようとする <input type="checkbox"/> 誰かれなく大人に甘え、警戒心が薄い <input type="checkbox"/> 夜遅くまで遊んでいた、徘徊している <input type="checkbox"/> 家に帰りがたらない 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 怒鳴り声や、たたくような音が聞こえる <input type="checkbox"/> 地域や親族などと交流がなく、孤立している <input type="checkbox"/> 小さい子どもを家に置いたまま、よく外出している <input type="checkbox"/> 子どもの養育に関して拒否的、無関心である <input type="checkbox"/> 子どもを甘やかすのは良くないと強調する <input type="checkbox"/> 子どもに対して拒否的な発言をする <input type="checkbox"/> 気分の変動が激しく、子どもや他人にかんしゃくを爆発させることが多い <input type="checkbox"/> 子どもが怪我をしたり、病気になっても医者に診せようとしていない <input type="checkbox"/> 子どもの怪我について不自然な説明をする
など	など

4. 児童虐待を引き起こす要因

虐待の背景は複雑で、様々な事情が重複して起こります。

<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 成長がゆっくり・障がいを持っている <input type="checkbox"/> 育児に不安がある <input type="checkbox"/> 産後うつ <input type="checkbox"/> パートナーが育児に協力してくれない <input type="checkbox"/> 夫婦の仲が良くない 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 親が定職に就いていない <input type="checkbox"/> 経済的に苦しい <input type="checkbox"/> 孤立した子育て、相談相手がいない <input type="checkbox"/> 親が自分の親との葛藤を抱えている <input type="checkbox"/> アルコール依存症
	など

5. 児童虐待をなくすために

虐待問題に対する関心を高め、理解を深めていくことが防止への第一歩です。自分にできることから始め、子どもへの虐待のない社会を目指していきましょう。

子育て中の皆さんへ	周囲の皆さんへ
<ul style="list-style-type: none"> ● 自分だけの時間をつくる ● 一人で子育てをしようと思わない ● ため込まず、思った事を口に出す ● 育児書通りにならなくても焦らない ● 完璧を目指さない、無理をしない <p>困ったときはいつでも相談してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 普段から相談しやすい関係を築く ● 困っているときは手助けをする ● 孤立しないよう気に掛ける ● 優しい言葉をかける ● 批判的なことを言わない <p>ぜひ、暖かく声をかけてあげてください。</p>

6. 「虐待かな?」「おかしいな?」と思ったら迷わず連絡を

- 通告は匿名でできます。
- 通告した方の秘密は守られます。
- 通告した方が責任を問われたり、処罰される事はありません。

「虐待かな?」「はっきりしないけど」と自信がない時も迷わず連絡してください。
勇気ある連絡が子どもの生命や権利を守る事になります。

あなたの連絡が、子どもを救う事に繋がります。

連絡先

名称	電話番号
春日部市役所 子ども相談課	048-736-1111(内線2764~2766)
庄和総合支所 福祉・健康保険担当	048-746-1111(内線7044~7047)
越谷児童相談所 休日・夜間児童虐待通報ダイヤル	048-975-4152(平日8:30~18:15) 048-779-1154(上記以外の時間帯)
児童相談所 全国共通ダイヤル	189【いちはやく】
埼玉県虐待通報ダイヤル	#7171【#ないない】
春日部警察署	048-734-0110

相談先

相談機関	連絡先	受付日時
市役所内 家庭児童相談室	048-736-1111 (内線2581)	毎週月~金曜日 10:00~17:00 (祝休日、年末年始を除く)
春日部第1児童センター (エンゼル・ドーム) 家庭児童相談室	048-755-8190	毎週水・木曜日 10:00~17:00 毎月第3日曜日 10:00~17:00 (祝休日、年末年始を除く)
春日部第2児童センター (グーかすかべ) 家庭児童相談室	048-754-9140	毎週金曜日 10:00~17:00 (祝休日、年末年始を除く)
庄和児童センター (スマイルしょうわ) 家庭児童相談室	048-718-0088	毎週火曜日 10:00~17:00 (祝休日、年末年始を除く)
少年サポートセンター東分室 越谷相談室 (越谷建築安全センター2階)	048-963-0100	毎週月~金曜日 9:00~16:00 (祝休日、年末年始を除く)
NPO法人 埼玉子どもを虐待から守る会	048-835-2699	毎週月~金曜日 10:00~16:00 (祝休日、年末年始を除く)